

海外派遣留学生
留学報告書

学部学科:	国際文化学部国際コミュニケーション学科		学年(※留学時):	1 年
留 学 先:	国:	デンマーク	大 学 / 機関:	BOSEI フォルケ ホイスコーレ
期 間:	2024 年 2 月 17 日 ~ 2024 年 3 月 18 日			
	短期		計 1 ヶ月	

[1] 参加した語学コースの時間数／科目名(受講科目・複数可)

・授業時間数: 10

・科 目 名: 以下の通り

時 間	月	火	水	木	金	土	日
8:00~8:30	Breakfast	Breakfast	Breakfast	Breakfast	Breakfast	Breakfast	Breakfast
9:00~10:30	Bushcraft	Free	Bushcraft	Climbing	Badminton	Free	Free
10:45~ 12:15	Danish Culture	Free	Japanese conversation	Climbing	Volleyball	Free	Free
12:35~ 13:20	Lunch	Lunch	Lunch	Lunch	Lunch	Free	Free
14:00~ 15:30	Archery	Volleyball	Community Class	Japanese conversation	Friday café	Free	Free
18:00~ 18:45	Dinner	Dinner	Dinner	Dinner	Dinner	Dinner	Dinner

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

20 人前後のクラス編成で、デンマーク人だけでなくイタリア人、中国人なども在籍している。使用教材等ではなく、一般的に体を動かすアクティビティの授業がほとんどを占める。クライミングやアーチェリーはじめ、デンマーク語で「HUGGE」と表現されるご楽な時間を過ごすという授業もあり、毎回活動内容が変わる。普段では触れることのない、テコンドーのクラスやブッシュクラフト、アクションなどを行うクラスもある。Japanese conversation のクラスでは日本語堪能な先生が日本語を教えるのにサポーターとして日本人が参加した。先生の数はいくつか、様々な授業を両立して教えることができる先生がたくさんいる。

海外派遣留学生 留学報告書

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

授業がない時間や、夕食までの時間またそれ以降の時間は、食堂やソファなどが豊富にあるガーデンルームに集まったり、ゲームをしたり、映画を見たり。体育館でバトミントンやバレー、ダンスなどをした。自分の部屋にとどまることは少なかったように感じる。日本人だけではなく、在籍する生徒さんと夜までゲームをしたこともあった。

時間がある土日などは、公共交通機関を使い隣の町や友達の地元に足を踏み入れたりした。それらにより、学校や首都回り以外のデンマークを知る機会になった。毎週土日のどちらかには必ず学校内でイベントが開催されて（カラオケ、パーティー）いたため、学校内での交流の場がまたひとつあった。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。（図書館、学生会館、スポーツ施設等）

ガーデンルーム、食堂

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋 2人で使用

様子:机あり、棚あり、大きく使いやすいクローゼットあり（全棟ではない）
テレビなどの電子機器なし。

シャワーは、天井に固定してあるシャワーなため上下に動かすことができない。

ドライヤーやヘアアイロンなどは部屋で必要不可欠。そのため洗面所で準備すべてを済ませます。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと:

日本人が東海大学の生徒だけではなく、大阪大学の方もいらっしゃったので普段交流する機会がない方と、1か月一緒に暮らすということでたくさんの経験や学ぶことができた。BOSEIは一般的な大学とは違いフリースクールだったため、みんなが同じ立場に立ち日本人含め偏りが存在することなくたくさんの人とコミュニケーションを取ることができた。みんなが同じ寮に暮らすことで時間があるときや、夜などは食堂やガーデンルームという場所に行くことでたくさんの人とコミュニケーションとれるというその環境がとても面白く楽しかった。

机に向かって読み書きを行うという授業はほんとに少なく、スポーツやアクティビティ、会話の授業が多かったため授業も楽しく、クライミングやアーチェリーなど普段できないことを経験することができた。それと同時に、現地の生徒さんと一緒に活動しながら授業を受けていたことでそこからまた言語上達することができていた。朝昼晩毎日の食事の時間も全員で過ごすため、授業だけではなく食事の場でも、また繰り返しになるが時間があるとき（夜も）コミュニケーションをとることができ、普段の日常に英語というものが存在していた。

● 苦労したこと:

お風呂は湯船なしのシャワーであったが、シャワーが上下に動かせるたり取り外しできるものではなく、天井部分に固定してあるものだったため、最初は苦労した。近くのスーパーまで行くのに3kmほどの距離があるため、授業終わりすぐに行かなければ帰ってく

海外派遣留学生

留学報告書

るのが夕飯の時間に間に合わなくなってしまうことがあった。

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上:

TOEIC や英検を受験して得点上がるかと言われてたかわからないが、リスニングが聞き取りやすくなったことや、今まで聞かれたことに対して理解できても、どうやって返せばいいのかわからなかったものがスムーズに返答できるようになっていた。考えてから英語をしゃべることが減り、普通に日本語で会話をするように考えるのと同時に口から英語が出てくるようになり、成長したと感じる。

英語で聞き取ったものを頭で日本語に変換し日本語で理解するということが無くなり、英語で聞き取り、英語でそのまま理解できるようになった。これは1か月の留学だけではなく日々の積み重ねでできたことだと思うが、今回のような一気に英語を耳にする機会によりこの伸びというものを強く感じた。

2) 専門知識の向上:

デンマークや北欧の地理や歴史に対して、知識が少なかったことが生活や首都を回る機会を通して理解が増えた。町並みなどは日本と大きく違い、日本に比べてデンマークは土地の高低差などがなく山脈が少ない。それにより日本との気温差は変わらないがウィンタースポーツをする機会が少ない。日常生活を送る上で一般的な情報は取り入れることができた。

3) 自己成長など

1ヵ月という短い決まった期間の中で、自分の目標を立てそれを一生懸命達成していくということはこういった短期での留学を経験するぐらいでないと意識できることではないと思うため、それを実現できたこととその環境には強く感謝している。今までの環境のように授業で先生と英語の会話をするだけではなく、日常生活に英語があるため自分がミスしたときに落ち込んでいる時間ではなくまた次の経験へと進むため、切り替えというものが以前よりできるようになった。また、自分のミスに対し気持ちが落ちてしまうことが少なくなった。全員が初対面からスタートする日本人はもちろん現地の生徒さんと仲良くなる時に不安などの緊張感は少なかったため、それも成長だと感じている。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

実際に自分から行動することがほんとに大切です。授業や日常生活を送る上で交流する機会がありますが、それは自分たちの大学に留学生が来たときの環境と変わらないように感じます。行動するか行動しないで、その留学生活が大きく変わります。自分が頑張りたいと思うのであれば一番は行動することが大事だと思います。また一緒に参加している日本人とコミュニケーションを取ること大切です。日本人と仲が良いことで帰る場所があります。実際自分は最初の方、なるべく日本人と話さないようにした方がいいのではないかと考えていたところがありましたが、実際には真逆で他メンバーの頑張りを見て自分も刺激を受けて、背中を押してもらったことが多かったです。

日本人と話を共有する時間も大切にしながら、留学に来たからこそその目標を自分なりに立て、達成していくことが大切だと思います。Bosei を選んだきっかけとして先輩の勧めと

海外派遣留学生
留学報告書

費用が安かったという理由でしたが、Bosei を選んでほんとによかったと思っています。たった 1 ヶ月のメンバーでしたが、これ以上ない思い出と経験、友達に出会うことができました。留学は言語上達だけの場所ではありません。何か自分を変えたいと思っている人や、何か違った経験をしてみたいと思っている人は留学を経験してみしてほしいです。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	43万円
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	1万円
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	4万円
現地からの奨学金がある場合	
お土産代や個人的な買い物	5万円
その他()	
留学に関する費用の総額	53万円



海外派遣留学生
留学報告書



海外派遣留学生
留学報告書

